

## 【2014 館山フラメンコ日記】

こんにちは！東京外国語大学スペイン舞踊部・カンテ研究会です。



私たちは国際色豊かな環境で学びながら、フラメンコの練習に励んでいます。新入生が加わり、現在部員数は約70名です。外大はあらゆる言語を専攻として学べる大学として有名であり、我がスペ舞部員の所属もスペイン語科に限りません。現在、部員は計20の語科に所属しています。それぞれの専攻語にまつわる勉強や文化の話が聞けて、とても面白いです。

踊りの練習は週2回、大学の舞踊場で行っています。「先輩に教わり、後輩に教える」というスタイルにより、学年を超えた繋がりも深まっています。



また、月に2回、池袋のスタジオで、本場のスペインでもご活躍されている岡本倫子先生から踊りを教えていただいています。カンテ研究会は、カンテ（歌）やパルマ（手拍子）、ギターなど、踊り以外の側面からフラメンコにアプローチするサークルです。バックでの演奏は、情熱的で迫力のある舞台を創るうえでは欠かせないものです。個性豊かな、かつ選りすぐりの歌手や伴奏者がそろっているのも外大の魅力の一つだと思います。



## 【2014 館山フラメンコ日記】

主な発表の場として4月のリサイタル、11月の外語祭、そしてFLESPONのイベントである3月の東京公演と8月に館山で行われる全国学生フラメンコフェスティバルに出演させていただいています。



決して数多くの曲を一年で習得するわけではありませんし、曲のラインナップや振り付けも例年同様のものですが、その分一曲をじっくりと仕上げることに重点を置いています。

そして日々の練習に励むうちに、フラメンコがどんどん好きになっていきます。留学に行く学生が多いのも外大の特徴の一つですが、多くの部員が帰国後は部活に復帰し、再びフラメンコにのめりこんでいきます。

中にはフラメンコを学びに、スペインに留学する部員もいるんですよ。

そして、今年の夏も館山にお邪魔させていただきます！



今回が初舞台となる1年生から、最後の館山となる4年生まで、部員一同館山行きを心待ちにしています。

皆さん、ぜひ館山でのフラメンコイベントを見にいらしてください！